



学校だより

川越市立山田中学校

令和3年3月13日 発行

卒業おめでとうございます

校長 大澤由美子

今日巣立っていく93名が加わり、本校の卒業生は7171名になりました。第1回の卒業生からつながる歴史と伝統の中にいることを忘れずに、大きく羽ばたき、力をつけて、ふるさと川越山田のために貢献できる大人になってほしいと思います。最上級生として手本を示し、学校の顔として活躍した三年生。例年通りに進まないことが続く中で、「できること」を素直に喜び、感謝の気持ちを言葉にして一生懸命頑張る姿は、本当に立派でした。困難な状況でも、しっかりと伝統をつないだ、歴史に残る学年です。心から誇りに思います。

「置かれた場所で咲きなさい」。渡辺和子さんの著書です。この言葉は、英語の詩の一節でもあります。置かれた場所が、今のあなたの居場所。人生は常に思いどおりになるわけではなく、思うようにいかないこともあるものです。自分のいる場所で、自分の力を発揮するために、自分は何をするか、自分に何ができるかを考えて、行動していくことが大切です。置かれた場所を、どのように受け止め、どのような場所にするのかは、自分次第。自分が成すことです。誰かに任せものではありません。そこで花を咲かせるために、少しずつでも、着実に、努力を続けてほしいと思います。大きな花を咲かせたいと思う人もいるでしょう。たくさんの花を咲かせたいと思う人もいるでしょう。長く咲かせ続けることを望む人も、控えめな花を望む人もいるでしょう。一人一人が、自分らしい花を咲かせてくれることを願っています。派手で目立つ花だけに価値があるわけではありません。一人一人が咲かせる花に、一つ一つ大切な価値があります。それは、自分の力で咲かせることに価値があるからです。大きい、小さいは関係ありません。自分の人生は自分のもの。その責任も自分にあります。巣立っていく若者には、輝かしい未来が待っています。人生をどのように創り上げるかは、自分自身の手にかかっています。自分の道を、自分の足で、力強く歩いてほしいと思います。

新型コロナウイルスのため、思うように教育活動を進めることができなかった、この一年でした。今日の佳き日の感激を、保護者の皆様とともに味わうことができたことを、この上ない喜びと受け止めています。

保護者の皆様には、これまで本校の教育活動にご理解とご協力をいただきまして、本当にありがとうございました。卒業生一人一人の健康と活躍を、本校職員一同、心よりお祈りしています。